
オフィスにおけるワーカーの行動を可視化し、働き方改革を推進 オフィスイノベーション IoT ツール「Beacapp Here Pro」 2020年春より提供開始

株式会社ビーキャップ(本社:東京都中央区、代表取締役社長:中垣雄)は、三井デザインテック株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:渋谷忠彦)の開発協力のもと、オフィスにおけるワーカーの行動可視化ツールとして各種センサーとスマートフォンを活用したオフィスイノベーション IoT ツール「Beacapp Here Pro」を開発し、2020年春より提供開始いたします。

オフィスを創造する三井デザインテックが行ったオフィスへの投資に関する企業調査において、企業はワーカーの仕事内容やファシリティの生産性・効率性を向上させる手段として、また新たなビジネスを創造するためにワーカー同士のコミュニケーションを促す手段として、オフィス内装投資を増やしたい意向があることがわかりました。しかし、オフィス内装投資に対する定量的な効果は可視化が困難であり、費用対効果を疑問視されていたため、スムーズな投資や継続的な投資が実行できない点が企業の課題となっていました。

上記の課題を解決するために、位置情報ソリューションを持つビーキャップは三井デザインテックの開発協力のもと、オフィスにおけるワーカーの位置情報から、ワーカーの①遭遇量②施設利用割合、また③スペースの稼働率、といった「行動」を安価にて可視化するツール「Beacapp Here Pro」を開発しました。

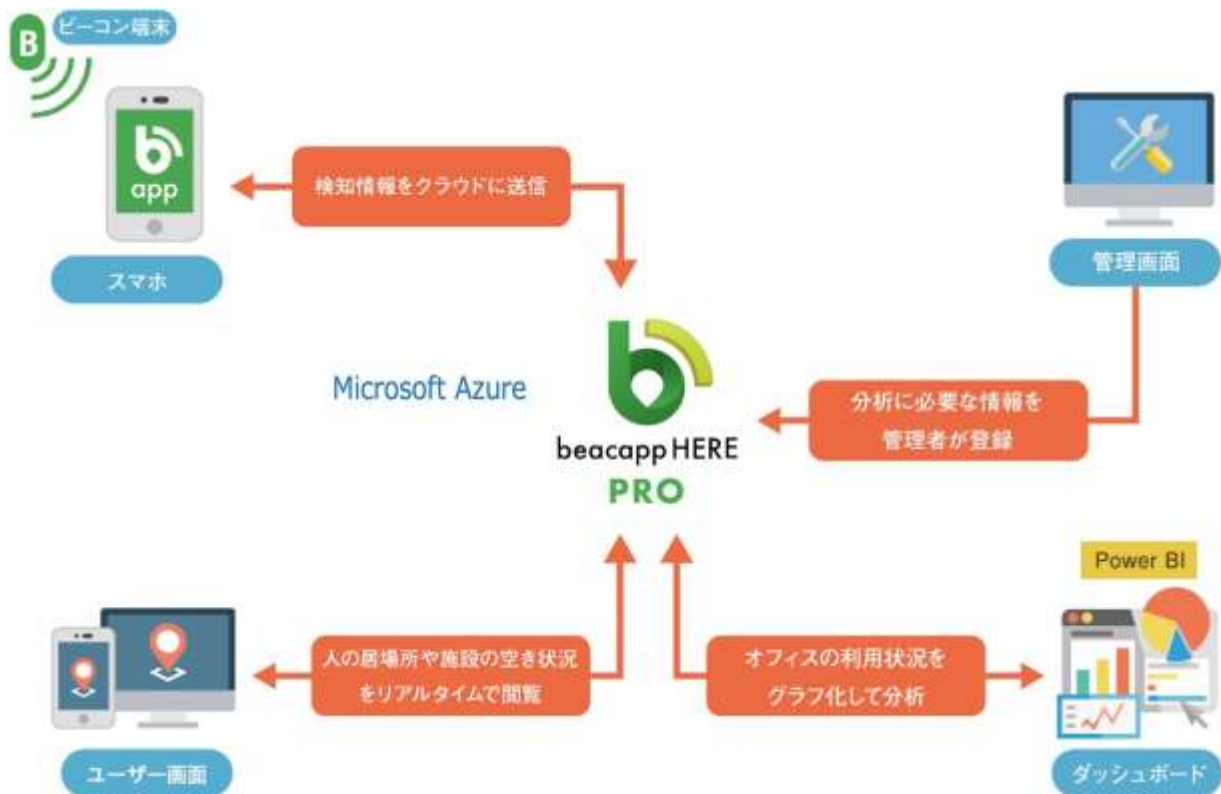
「Beacapp Here Pro」では、下記3点を確認することができます。

- ①ワーカーの遭遇量からは、各部署間の遭遇量を可視化することでコミュニケーションが起きやすい環境の創出ができていますか
- ②ワーカーの施設利用割合からは、理想のオフィス利用ができていますか
- ③スペースの稼働率からは、効率的なスペース活用ができていますか

これらの結果を組織運営への活用、スペースや運用面の改善などに役立てることを目指します。

また、この「Beacapp Here Pro」では、上記以外にも「ワーカーの位置情報」「スペース満空状況」をリアルタイムで検索することも可能であり、フリーアドレスのオフィスの利活用を促進します。

ビーコン、人感センサーなどの検知情報はワーカーが所持しているスマートフォンを経由してクラウドに送信され、ワーカーの人流・所在・滞在時間等の情報をサーバーで蓄積します。センサーを受信するためのレシーバーや、配線工事などは一切不要なため、安価で手軽に導入が可能で、蓄積された検知情報はWEB上のダッシュボードでグラフ化され日付単位・部署単位など詳細な分析を行うことができます。本サービスはマイクロソフトのクラウドコンピューティング プラットフォームである Microsoft Azureで提供されており、高い信頼性・可用性・セキュリティを実現しています。さらにダッシュボードにもMicrosoft Power BIを採用しています。



「Beacapp Here Pro」のシステム

なお、本プレスリリースにあたり、日本マイクロソフト株式会社より以下のコメントを頂戴しております。

<日本マイクロソフトのコメント>

「日本マイクロソフトはオフィスイノベーション IoT ツール「Beacapp Here Pro」2020 年春より提供開始を歓迎いたします。」

今後あらゆる企業が働き方改革・働き方のイノベーションを加速していく中で、オフィスワーカーの行動を可視化することは業務内容の把握や生産性・効率性の向上と、新たなビジネス創造のためのコミュニケーションを促進する手段として大変重要と考えます。さらにビーキャップと Microsoft Workplace Analytics とを組み合わせることで、社員の働き方を可視化・分析することから日本の組織・行動改革を促すお手伝いができると考えます。

日本マイクロソフトは、株式会社ビーキャップ、三井デザインテック株式会社との協業関係を通じて、お客さまの安全でセキュアな働き方イノベーションの促進をサポートしてまいります。

パートナー事業本部 ISVビジネス統括本部
統括本部長 野中 智史

【Beacapp Here Proの機能】

・ビーコン※や様々なセンサーの情報をスマホが検知。ワーカーの居場所やオフィスファシリティの満空情報をリアルタイムで表示



・ビーコンやセンサーのログを三井デザインテックの分析ノウハウでグラフ化しオフィスの利用状況を豊富なテンプレートで見える化



A 働き方分析	自分、あるいは特定の部署がオフィスのどこに滞在して業務をしているかを分析し、自分の働き方や部署ごとの利用スペースの偏りを可視化します
B 在席率	拠点ごとに、全体の何パーセントが拠点に滞在していたのか、日別、時間帯別に可視化します。オフィス稼働の稼働の高数の算出などに用いられます
C 在席率	部署ごとに実際に滞在している割合を可視化します。特に営業部署の場合は活動量の目安としても用いることが可能です
D スペース稼働率	会議室やオープンミーティングエリアなど、主に打ち合わせに利用されるスペースの稼働率を可視化します。センサーの活用により精度を高めることも可能です
E スペース利用人数	会議室やオープンミーティングエリアなど、主に打ち合わせに利用されるスペースの利用人数を可視化し、適正なスペースの広さなどの解析に用います
F 適遊量調査 (部署)	部署間の適遊時間、適遊割合を分析し、部署間の交流の激合いを可視化します。レイアウト変更や部署の統合の際の参考データとして用いられます

※ ビーコン

Bluetooth Low Energy (BLE)の信号を約 1 秒に数回、半径約 30m の範囲内に発信する端末のことで、ビーコンを配置したエリア内で Beacapp Here のアプリをインストールしたスマートフォンが BLE 信号を検知すると、独自のアルゴリズムで利用者の位置情報を判定することができます。

◆株式会社ビーキャップとは

株式会社ビーキャップはビーコンやセンサーとスマートフォンを活用したIoT事業を展開しており、オフィス・工場・病院・店舗など150現場以上に30,000個を超えるビーコン・センサーを設置運営しております。ビーキャップは様々な現場で培ったノウハウと技術で、お客様の課題の発見・業務効率化に貢献して参ります。

最新情報はオフィシャルサイトをご覧ください。<https://www.beacapp.co.jp/>

◆三井デザインテック株式会社とは

三井デザインテックは、主に住宅・オフィスをはじめとして、ホテル・医療・福祉・学校・賃貸マンションなど、あらゆる生活・事業に必要な施設のインフィル(内外装・設備・間取り)の創造を手がけ、お客様に「心地よい、満足できる空間」をご提供しています。

最新情報はオフィシャルサイトをご覧ください。<http://www.mitsui-designtec.co.jp/>

＜本件に関するお問い合わせ＞

■商品に関するお問合せ先

株式会社ビーキャップ セールス&ディレクションチーム 山縣

TEL：03-6673-9781

■報道に関するお問合せ先

三井デザインテック株式会社 広報代理
株式会社プラップジャパン 手川・近藤

TEL：03-4580-9107